

身近な「ごみ」のこと  
もっと知ろう！



# ごみをめぐる現状 についてお知らせします

毎日のように排出されるごみについて、みなさんはどれだけ知っていますか？本市のごみの現状を理解していただき減量化に向けてご協力をお願いします。

◎問い合わせ先 環境衛生センター（☎ 83-3651）

## ごみの出し方を確認しましょう！

本市では、家庭から出るごみは、右のとおりに分別収集を行っています。家庭から出るごみが、きちんと分別されていないと適正に処理できないうえに持ち込まれた際に分別し直すようになるため、時間がかかり効率が悪くなります。

分別に迷ったときは、分別方法を分かりやすく記した「家庭ごみの出し方」をご覧ください。環境衛生センターまでお問い合わせください。

ごみの収集日は「ごみ収集カレンダー」をご覧ください。また環境衛生センターへ直接持ち込まれる場合は、平日の9:00～12:00、13:00～16:00（16:00以降は受け付けていません）で受け付けています。みなさんのご協力をお願いします。

「家庭ごみの出し方」「ごみ収集カレンダー」は環境課でも配布しています。市ホームページからもダウンロードできます。



- 燃やせるごみ ● 燃やせないごみ
- 空びん ● 古紙類 ● ペットボトル
- 空かん ● 古着・布類
- 発泡スチロール・白色トレイ
- 大型ごみ（ごみステーションでは収集していません）



金属は「燃やせないごみ」に出しましょう！

燃やせるごみの中に金属類が混じっていると焼却設備に金属が引っかかり、故障を招きます。

木材の切れ端は長さ50cm、直径15cm以内に切って束ね、袋に入れずにそのまま出しましょう！

剪定ごみや木材の切れ端などが規定より長く・太いと焼却設備内で詰まりを起こし、ごみを安定的に焼却できません。

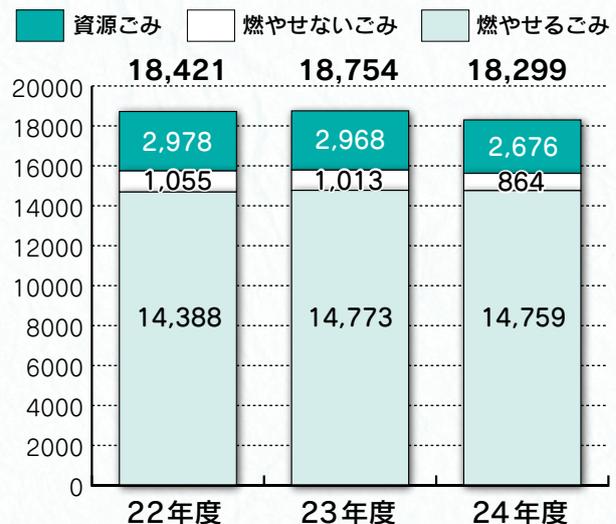
こんなことに気を付けよう！

## 家庭ごみの排出量

平成22年度から24年度までの家庭から排出されたごみの量は、【図1】のとおりです。24年度の排出量は23年度と比べて455トン（約2.4%）、22年度と比べて122トン（約0.7%）減少しています。また、〈表1〉から人口は年々減少していることがわかります。ごみの年間排出量を1人当たりでみると、22年度278kg、23年度285kg、24年度280kgで、1日に換算すると22年度762g、23年度781g、24年度767gとなります。平成22年度と平成23年度については、平成22年7月に起こった水害により、大量のごみが排出されたことで排出量の増減に影響が出ていると考えられます。

なお、ここに挙げている排出量は市が通常収集したもののみです。

【図1】 家庭ごみの排出量の推移（単位：トン）



〈表1〉 人口の推移（単位：人）

平成22年度	平成23年度	平成24年度
66,157	65,740	65,275